



多様性と多文化共生、五者連携を大切にしていきます♪ ～2023(令和5)年度武蔵ヶ丘中学校グランドデザイン～

2023(令和5)年度
菊陽町立武蔵ヶ丘中学校
グランドデザイン

- ※熊本県教育大綱
- ※熊本夢への架け橋教育プラン
- ※熊本の学び推進プラン
- ◆菊池教育事務所重点取組事項
- ◎菊陽町「教育理念」
～前途洋々 陽光「さん」と輝く
人材を育む～
- ◎菊陽町学校教育努力目標
- 【学校運営協議会・CS】
- 郷土に誇りと愛着をもつ体験活動
～地域学校協働活動等の充実
- 感染症・防災に関する学びと
ボランティア活動の充実
- キャリア教育の推進と連携充実

【学校教育目標】
 「多様な他者を理解し
 協働して反差別のくらしをつくる人間として育ち合う」
 ～人間関係の良好な集団づくりをすべての教育活動の根幹に据えて～

【育成を目指す資質・能力】

- 主体的に学び、また学び合う力
- 多様な他者を理解し、つながる力
- 自らを律し、他者と協働して課題を解決する力

目指す学校像	目指す生徒像	目指す教職員像
<ul style="list-style-type: none"> ○明るい校舎と笑顔のあふれる学校 ○一人一人が大切にされ、向上する学校 ○地域に信頼され、地域とともにある学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○心を培い、優しい生徒 ○自らを鍛え、たくましい生徒 ○自ら学び、生かす生徒 ○協働して課題を解決する生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒を理解し、心の声を聞く教職員 ○使命感に燃え、自ら学び変わる教職員 ○協働を重んじ、多様な人とつながる教職員

2023(R5)校長OJTシート

- 本年度の重点努力事項
- 【一人一人に学力を保障する】
- 学習の基礎づくり
 - 授業改善・校内研の充実
 - 「多文化共生学習会」の充実
- 【豊かで優しい心と絆を育む】
- 多様性を理解し協働する集団づくり
 - いじめを許さない学級・学校づくり
 - 夢・目標に向かって学びを支え合う
 - 障がいの正しい理解と共生の日常化
- 【社会的自己指導力を育む】
- 規範意識の確立と利他意識の涵養
 - 生徒の自治活動を基盤とした秩序と連帯づくり・社会貢献活動の充実
- 【健やかで逞しい心身を育む】
- 感染症・防災に関する科学的理解と新たな行動様式の確立
 - 食育、命を大切にすることの教育の充実
 - 体育・文化的行事と部活動の充実

【課題解決のための具体的実践①】

※人権教育・多文化共生に係る取組の充実！

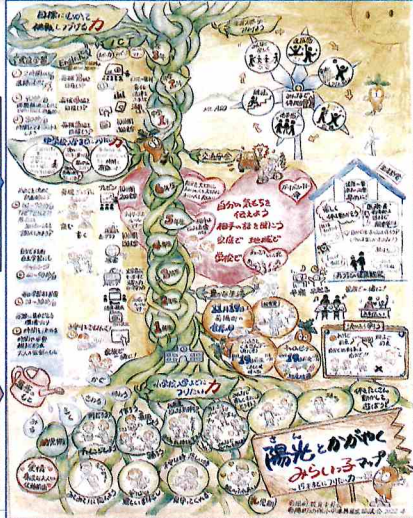
- ◇「反差別の集団づくり」・「人間関係の良好な集団づくり」の共通実践！～自分を語る取組の充実！
- ◇「三カ国語放送」の日常実践と「多文化共生学習会」の充実！～差別をなくす取組と進路保障の充実！

★武蔵ヶ丘中学校人権教育の推進評価（自校様式）によるPDCAサイクルの稼働（評価改善）と指導力向上の取組の充実！

【課題解決のための具体的実践②】

※生徒による自治活動の推進と新たな学校文化の創造！

- ◇「生徒会成長モデル」の取組と生徒の活躍の場がある自治活動の推進～「PDCAサイクル」を稼働させて！
- ◇校外における体験活動、ボランティア活動の推進！
- ◇地域協働活動の推進とキャリア教育の充実！
- ◇五者連携を通じた教育活動の充実と多様性を豊かさとして捉えた新たな学校文化の創造～生徒の手による学校改革♪



【課題解決のための具体的実践③】

※授業改善と学びに向かう意欲の高い集団を育む取組及び進路保障の取組！

- ◇「熊本の学び」を中心とした授業改善における共通実践と授業研究会の充実！（授業公開を含む）
- ◇ICTの活用と不登校生徒等の学習支援の充実！

【課題解決のための具体的実践④】

※地域と連携した豊かな学びの保障！

- ◇「福祉体験」「職場体験学」等を通じた地域理解と多様な立場の人とつながることで夢・目標を実現しようとする取組の充実！
- ◇大型商業施設や「夢まち光の森」、学校運営協議会と連携した「吹奏楽コンサート」「絵本の読み聞かせ」など、生徒の手による地域貢献活動等の充実！

〈校訓〉 克己 創造 礼節

私たちのくらしを支える「人・活動…」♪

武蔵ヶ丘中では、貴重な朝の時間を切り出し、みんなのため、地域のために朝の清掃活動に参加する生徒がたくさんいます。また、先日は登校しながら通学路に落ちていたゴミをたくさん拾ってきた1年生がいたり、地域の公園で散乱したゴミを整理していた2年生女子がいたり、自分以外の人のために動く生徒が増えています。一方で、拾っても拾っても後を絶たないのがポイ捨てです。校務支援員の松田先生（写真右）は、毎朝、生徒が集めたゴミを根気強く、丁寧に分別し、みんなが気持ちよく生活できる環境を整えようと苦労されています。ポイ捨てする人には、こんな景色は想像できないのでしょうか。



武中では、日本一心のこもった給食が食べられます♪

菊陽町では、全ての小中学校に給食調理場があり、いわゆる自校方式で給食が提供されています。本校では、毎日930食の給食（アレルギー対応食を含む）を13名のスタッフが絶妙な連携プレーで時間内に調理してくださっています。夏は暑く冬は厳しい寒さの中、安心安全で栄養たっぷりの美味しい給食を作るのは並大抵のことではありません。お陰さまで、武蔵ヶ丘中では日本一心のこもった給食がいただけます♪

